

COMPASS

学習院大学通信

第27号

2005.9.16

◆編集発行◆

学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1 - 甲南戦50周年記念式典・祝賀会
- 2 - 平成17年度 学習院大学学業優秀者給付奨学金受給者発表
- 3 - 平成16年度 学習院父母会 課外活動等優秀賞
第56回 四大学運動競技大会
- 4 - 第36回 学習院大学大学祭
東洋文化研究所よりお知らせ
大学史料館よりお知らせ
- 5 - 輔仁会大学支部 平成17年度予算
課外活動レポート「国劇部」
- 6 - 就職部からのお知らせ
- 8 - 各部署からのお知らせ
- 11 - 保健室だより
- 12 - 学年暦・編集後記

「学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦」 50周年記念式典・祝賀会



「学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦」（甲南戦）が、平成17年度で第50回を迎えたことを記念し、9月5日（月）、50周年記念式典が、卒業生・現役学生をはじめ多くのご来賓の方々をお迎えし、神戸の甲南大学甲友会館大ホールにおいて举行されました。13時開式の記念式典では、両学長の式辞、田島義博学習院長、池上吉蔵甲南学園理事長からの祝辞に続き、甲南大学体育会本部と学習院大学運動部常任委員会に対し、大会会長（学生部長）から感謝状が授与されました。

式典後16時から、新神戸オリエンタルホテルにおいて開催された祝賀会では、昭和31年5月18日に定期戦の「覚書」に調印した当時の運動部委員長、第1回の大会委員長もお招きし、当時の思い出話をお聞きするなど、和やかな雰囲気で行われました。最後に両大学および定期戦のますますの発展を祈願し、閉会となりました。

学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦50年のあゆみ

昭和27年以降、甲南大学と学習院大学の間で、準硬式野球、ラグビー、サッカー、バスケットボール、陸上競技、ホッケー、軟式庭球、卓球、バレーボール、漕艇等の競技において、各種目ごとに定期戦を行っていた。その後、両大学のスクールカラーと学生気質が大変よく似ていることから、両大学生から、単独の定期戦にとどまらず、多種目にわたる総合的な定期戦をもとうという気運が高まり、準備が進められた。

両大学当局も、学生の熱意とその教育意義を高く評価し、昭和31年5月18日、甲南大学において「甲南大学対学習院大学総合定期戦覚書」が調印され、同年、第1回総合定期戦が学習院大学において開催された。以後、両大学が交互に当番校となって定期戦を運営、平成7年1月の阪神・淡路大震災では、甲南大学も甚大な被害を受けたが中止されることなく（学習院大学が2年連続当番校を引き受ける）、平成17年に第50回総合定期戦を、甲南大学が当番校として迎えることになった。



平成17年度 学習院大学学業優秀者給付奨学金受給者発表



平成17年度学習院大学学業優秀者給付奨学金奨学生への決定通知交付式が、7月8日(金)12:30から西5号館303教室において、院長・学長・学生部長列席のもと行われました。

本奨学生は、大学院については、博士前期課程及び博士後期課程を通じ特色ある研究活動を育成するために優秀な学生を当該研究科委員長が推薦、法科大学院については、学業成績・人物とも優秀な学生を研究科長が推薦、学部については、2年～4年次の学業成績・人物とも優秀な学生を当該学部長が推薦し、学長が決定します。

平成17年度受給者は、次の学生です。

学部108名										大学院28名									
■ 法学部 法学科					4年 中 野 枝里子 3年 橋 山 明日香 3年 小 幡 夕 香 3年 冬 野 理 恵 3年 本 田 純 一 2年 川 合 由 紀 2年 清 谷 佳 美 2年 川 端 恵利香 2年 山 田 奈央子					3年 中 條 陽 子 2年 飯 田 麗 香 2年 ヘルマーカス マルゴ					■ 法学研究科 法律学専攻（博士後期課程） 3年 赤 渕 芳 宏 法律学専攻（博士後期課程） 2年 山 田 優 子				
■ 文学部 フランス文学科					4年 大 谷 晃 子 4年 小 川 貴 子 3年 永 見 璃 木 3年 青 木 麻理恵 2年 佐々木 優 輝 2年 小 林 咲 子					■ 政治学研究科 政治学専攻（博士後期課程） 2年 寺 田 貴世子 政治学専攻（博士後期課程） 1年 丸 目 正 広									
■ 文学部 哲学科					4年 清 水 花 笑 4年 赤 木 悠 子 3年 馬 路 春 菜 3年 須 藤 紗都子 2年 伊 藤 仁 美 2年 猪 越 夕 香					■ 経済学研究科 経済学専攻（博士後期課程） 2年 松 本 猛 経済学専攻（博士前期課程） 2年 小野寺 さおり									
■ 文学部 史学科					4年 武 子 裕 美 4年 永 井 あつみ 3年 小 倉 裕 美 3年 松 浦 阿貴子 2年 鎌 田 桂 子 2年 寺 口 真 実					■ 経営学研究科 経営学専攻（博士前期課程） 2年 大 谷 穂 尚 経営学専攻（博士後期課程） 3年 下 田 俊 樹									
■ 文学部 史学科					4年 武 子 裕 美 4年 永 井 あつみ 3年 小 倉 裕 美 3年 松 浦 阿貴子 2年 鎌 田 桂 子 2年 寺 口 真 実					■ 人文科学研究科 哲学専攻（博士後期課程） 1年 ヴェルノ ヘリ リース 哲学専攻（博士前期課程） 2年 大 矢 靖 之 史学専攻（博士後期課程） 3年 牧 飛 鳥 史学専攻（博士後期課程） 3年 福 島 恵 日本語日本文学専攻（博士後期課程） 3年 有 賀 夏 紀 日本語日本文学専攻（博士後期課程） 3年 勝 亦 志 織 イギリス文学専攻（博士後期課程） 3年 山 口 志のぶ イギリス文学専攻（博士後期課程） 2年 矢 向 寛 子 ドイツ文学専攻（博士後期課程） 1年 細 川 裕 史 ドイツ文学専攻（博士前期課程） 2年 木 村 裕 一 フランス文学専攻（博士前期課程） 2年 神 社 美 江 フランス文学専攻（博士前期課程） 2年 田 中 杏 子 心理学専攻（博士後期課程） 3年 安 藤 聡一朗 心理学専攻（博士後期課程） 1年 酒 井 藤 子									
■ 文学部 日本語日文学科					4年 熊 谷 麻佑子 4年 相 原 里 香 3年 梶 佳奈子 3年 小野寺 佳奈子 2年 戸 田 幸 子 2年 筒 浦 綾 乃					■ 自然科学研究科 物理学専攻（博士前期課程） 2年 石 蔵 明 子 物理学専攻（博士前期課程） 2年 衛 藤 雄二郎 化学専攻（博士前期課程） 2年 石 井 宏 太 化学専攻（博士前期課程） 2年 宇 野 正 治 数学専攻（博士前期課程） 1年 岡 田 佐登子 数学専攻（博士前期課程） 2年 溝 手 大 輔									
■ 文学部 英米文学科					4年 加 藤 悦 子 4年 中 山 恵美子 3年 飯 島 絵里沙 3年 石川原 学 2年 山 坂 友 理 2年 西 尾 智 子					■ 法学研究科（法科大学院） 法務専攻 3年 篠 田 恵里香 法務専攻 2年 岡 野 薫									
■ 文学部 ドイツ文学科					4年 前 田 洸 世 4年 柳 川 由香里 3年 島 静 香														

平成16年度 学習院父母会課外活動等優秀賞

平成17年5月21日（土）百周年記念会館で行われた学習院父母会総会において、平成16年度の課外活動で優秀な成績を収めた団体および個人に対し、平成16年度学習院父母会課外活動等優秀賞が授与されました。



受賞団体および受賞者（学年は平成16年度）

水上スキー部（団体：副賞50万円）

- 第49回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会
男子 優勝、女子 準優勝

スカッシュ部（団体：副賞10万円）

- 第30回全日本学生スカッシュ選手権大会
団体戦 第3位

応援団チアリーダー部（団体：副賞10万円）

- JAPAN CUP 2004 チアリーディング日本選手権
大学部門 第5位

山岳部／政治学科4年 柴田由布子（個人：副賞10万円）

- 日本山岳会学生部ムスタン遠征2004
チブヒマール峰世界初登頂、
サブリン第二登

卓球部／経済学科3年 早川 勇

経済学科2年 斎藤陽太（個人：副賞10万円）

- 第39回会長杯争奪卓球大会 Bブロック 優勝

トライアスロン愛好会／

政治学科4年 西 昌宏（個人：副賞5万円）

- 日本学生トライアスロン選手権 第6位

射撃部／化学科3年 有井真由（個人：副賞5万円）

- 第59回国民体育大会 成年女子10m
エア・ライフル立射40発 第6位

アイススケート部フィギュア部門／

心理学科3年 恩田佳江（個人：副賞5万円）

- 第42回関東学生フィギュアスケート選手権大会
ジュニアBクラス女子 第1位

囲碁部／法学科3年 島尾紀臣（個人：副賞5万円）

- 第3回学生囲碁王座戦 ベスト8

制度の内容

優秀な成績を収めた団体及び個人に表彰状と副賞を授与する。

- (1) 対象期間 毎年1月1日から12月31日の間
- (2) 表彰時期 毎年5月下旬 父母会総会時（予定）
- (3) 表彰内容 ①広く社会においてその活動が高く評価されたこと

- ②全国大会、関東大会、東京都大会等において優勝あるいはそれに準じた成績を収めたこと

- (4) 副 賞 団体：50万円以内 個人：25万円以内
- (5) 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- (6) 申請方法 当該団体及び個人が所定の書式により各学校を経由して父母会に申請する

第56回 四大学運動競技大会

第56回四大学運動競技大会が、下記のとおり開催されます。学習院大学・成蹊大学・成城大学、武蔵大学の四大学間で運動競技の熱戦がくりひろげられます。学生・保証人の皆様の応援、よろしくお願いいたします。

- 開催期間● 10月21日(金)～23日(日) 本大会
- 日 程● 10月21日(金) 開会式
- 22日(土)
- 23日(日) 閉会式

※10月21日～23日の本大会開催中は、学則により、授業は行いません。

※証明書自動発行機稼働時間は、通常とおりです。（22日の12時30分以降と23日は利用できません。）

- 開催場所●
成城大学（東京都世田谷区成城6-1-20）
／小田急線成城学園前駅下車 徒歩5分

※新宿駅～成城学園前駅 急行で約15分

※町田駅～成城学園前駅 急行で約20分

※快速急行は成城学園前駅には停車しません。

●スローガン●

とき 刻

本年、56回を迎える四大学運動競技大会。選手、運営者、そしてこの大会に関わる全ての人々の思いが、また新たな四大戦を作り上げる。この一度きりの大会を、人生に一度しかない一秒一秒の瞬間を、共に分かち共に刻むという事。それは結果、55年の四大学運動競技大会の歴史にまた新たな56枚目のページを刻み、伝えてゆく事となる。

一秒前は過去となり、一秒先の未来は現在（今）となる。今この刻（とき）、この瞬間を、精一杯生き大切にしていこうという思いを込め、一人一人の心に今大会が深く刻まれる事を祈り、第56回四大学運動競技大会のスローガンとして、この「刻」という言葉を掲げる。

第36回 学習院大学大学祭

第36回学習院大学大学祭が、大学祭実行委員会により、下記のとおり開催されます。

【日 程】

11月2日(水)	準備日
11月3日(木・祝日)～11月6日(日)	大学祭
11月7日(月)	後片付け日
※11月2日～11月7日の大学祭期間中は、学則により、授業は行いません。	
※大学祭期間中の証明書自動発行機稼働時間は、日曜・祝日に関わらず、9時～16時45分です。	

第36回学習院大学大学祭 『LOVE ♡ 目白博』

今年も大学祭の季節が近づいてまいりました。36回を迎える本年度の大学祭は、「LOVE ♡ 目白博」というキャッチコピーを掲げ、11月3日(木)～11月6日(日)迄の4日間の開催となります。キャッチコピー通り、万博にあやかり、自慢の広大な学習院のキャンパスを存分に生かして、それぞれの個性が溢れた博覧会をイメージしつつ、御来場頂いた皆様の待ち構えています。その際、大学祭を楽しんで頂ける様に我々実行委員一同精一杯邁進していく次第です。

また、連日多種多様な企画が行われます。先ず、大学祭前夜の御輿と共に目白通りを練り歩く「前夜祭」に始まり、毎年恒例のコンサートやトークショーも開催します。最終日の「後夜祭」ではファイヤーストームと共に音楽系サークルが演奏を行い、幻想的な雰囲気を出し、祭りの終焉を彩ります。その他にも毎年御好評を頂いている参加団体主催のイベント・展示、数多くの出店等、まさに見頃な内容が勢揃いしますので、どうぞ御期待下さい。

学習院大学は目白駅から徒歩60秒と、交通アクセスも抜群です。当大学の大学祭へ御家族・御友人をお誘い合わせの上、お越し下さい。皆様の御来場を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

学習院大学大学祭実行委員会 03-3986-0221 内線2604

東洋文化研究所よりお知らせ

●東洋文化講座 ― シリーズ「アジアの法の現在 (いま)」

今年度は以下の3名の講師をお招きし、中国・韓国・東南アジアにおける法整備活動の最新事情についてご講演いただく予定です。

※いずれの回も、会場・開催時間は次の通りです。

会場：西2-501教室 開催時間：18時～20時

予約は不要です。どなたでもご自由にご参加できます。

●第59回 9月30日(金)

市場経済化と民法

―カンボジア・ベトナムにおける法整備支援―

講師 野村豊弘氏(学習院大学法学部教授)

●第60回 10月12日(水)

2005年春大改正された韓国家族法の現況

講師 高翔龍氏(大東文化大学法科大学院教授)

●第61回 11月18日(金)

中国の環境保護対策の現状と課題

―民主化の動向から―

講師 北川秀樹氏(龍谷大学法学部教授)

●「友邦文庫」コレクションの一部所外展示

今年夏までに、近代朝鮮関連資料コレクションである「友邦文庫」の一部が、以下の展示会で公開されました。

●「王の肖像―慶基殿と太祖李成桂」展

(5月17日～6月30日、於 [韓国] 国立全州博物館)

●「東京大学コレクションXX：関野貞アジア踏査

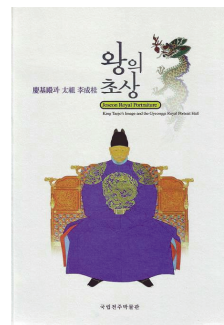
―平等院・法隆寺から高句麗古墳壁画へ」展

(6月4日～9月4日、於 東京大学総合研究博物館)

このうち「王の肖像」展には、朝鮮王朝(李氏朝鮮)の開祖・李成桂を祀る慶基殿をはじめ、植民地時代の全州市内の様子を伝える絵葉書が多数出展されました。韓国では、朝鮮戦争などの混乱で多くの歴史的資料が失われていますので、「友邦文庫」資料によって初めて植民地期当時の様子が明らかになる例が少なくありません。



慶基殿(絵葉書)



「王の肖像」展 図録

大学史料館よりお知らせ

●展示のご案内

平成17年度特別展

『明治・大正の学び舎 ―学習院で過ごした日々―』

期 間：平成17年10月20日(木)～11月10日(木)

時 間：月～土曜日 10:00～17:00(日曜日は閉館)

会 場：北別館史料館実習室

かつて図書館であった北別館の建物を用いて当時の学び舎を再現します。この目白キャンパスの中でどのような学生生活を送っていたのか、展示を通してご紹介したいと思います。

●講演会のご案内

史料館講座47 特別展記念講演

日 時：平成17年10月26日(水) 18:30～20:00

講 師：杉山経子(東京理科大学工学部建築学科捕手)

会 場：学習院百周年記念会館1階正堂

展示・講演会ともに参加費無料、事前申込不要です

輔仁会大学支部 平成17年度予算(支出の部)

(単位:円)

全学行事費 14,335,068		暫定協議会費 1,350,000	
新入生歓迎委員会費	1,300,000	自治会再建委員会費	380,000
新学内大会費	720,000	審議費	0
諸大会援助費	7,350,000	各科自治会費	0
放送室援助費	450,000	新入生歓迎援助費	485,000
		その他費(クラス活動援助費)	485,000
運動部費 16,935,000		ランポリン部費 71,500	
運動部常任委員会費	804,900	排球部費	308,600
リーダーズ・キャンプ費	300,000	馬術部費	794,800
運動部会特別援助費	300,000	バドミントン部費	305,200
アーチェリー部費	608,200	フェンシング部費	382,800
合気道部費	402,500	ホッケー部費	699,200
アイススケート部費	436,900	ヨット部費	403,200
アメリカンフットボール費	328,000	ラグビー部費	517,100
応援団費	195,700	ラクロス部費	89,100
空手道部費	317,100	陸上競技部費	498,900
弓道部費	393,300	籠球部費	414,100
剣道部費	822,000	ワンダーフォーゲル部費	168,900
航空部費	139,900	あるける同好会費	76,500
硬式野球部費	289,000	ウェイト・トレーニング同好会費	110,300
硬式庭球部費	891,900	ハンドボール同好会費	45,500
ゴルフ部費	302,700	ボウリング同好会費	131,600
サッカ一部費 480,800		将棋部費 208,000	
山岳部費	367,800	書道部費	251,000
自動車部費	237,600	心理学研究部費	227,500
射撃部費	174,000	生物理学研究部費	384,000
柔道部費	291,100	中国語研究部費	229,500
準硬式野球部費	195,100	美術部費	424,000
少林寺拳法部費	311,800	フランス部費	253,500
水泳部費	328,100	文芸部費	255,000
水上スキー部費	262,000	弁論部費	255,000
スカッシュ部費	90,100	法学研究部費	383,500
スキューバ部費	419,500	放送研究部費	458,000
漕艇部費	696,500		
フットテニス部費	327,800		
ソフтбоール部費	337,300		
ダイビング部費	241,300		
卓球部費	624,800		
文化部費 11,500,000		国際政治研究会費 175,000	
文化部常任委員会費	1,000,000	国際貿易研究会費	70,000
リーダーズ・キャンプ費	1,055,000	国際問題研究会費	210,000
講演会・雑誌費	600,000	コンピュータ研究会費	140,000
文化部会特別援助費	600,000	シェイクスピアドラマソサエティ費	205,000
囲碁部費	194,000	史蹟研究会費	235,000
映画研究部費	156,000	児童文化研究会費	225,000
英語部費	359,500	司法研修会費	135,000
演劇部費	263,000	社会福祉研究会費	230,000
音楽部費	472,000	社交舞踏研究会費	190,000
カトリック研究部費	14,000	手話サークル“のぞみ”費	215,000
		スカイサウンズジャズオーケストラ費	205,000
		世界民謡研究会費	190,000
		草月華道会費	185,000
		速記研究会費	150,000
		ダンスアプローズ費	65,000
		探検クラブ費	190,000
同好会費 9,545,000		地学研究会費 295,000	
同好会常任委員会費	725,000	中米研究会費	215,000
ブロッコ援助費	850,000	鉄道研究会費	235,000
アナウンス研究会費	55,000	ドイッククラブ費	180,000
あるびよんクラブ費	60,000	陶芸研究会費	210,000
池坊華道研究会費	255,000	東洋文化研究会費	180,000
池映像文化研究会費	20,000	能楽研究会費	285,000
音楽愛好会費	265,000	美術史研究会費	275,000
海外旅行研究会費	20,000	仏教研究会費	90,000
ギターアンサンブル費	230,000	フライングハウス費	245,000
キャンピングクラブ費	260,000	ブリッジクラブ費	120,000
キリスト教研究会費	40,000	漫画研究会費	270,000
近代史研究会費	205,000	民族舞踊研究会費	185,000
近営学研究会費	120,000	ユースホステル研究会費	185,000
考古学研究会費	40,000	落語研究会費	240,000
広告研究会費	150,000		
国際親善クラブ費	25,000		
予備費 462,108		次年度繰越金 11,489,300	
		支出の部合計 65,616,476	

課外活動 レポート 国劇部

私たち国劇部は学習院の中でも歴史ある部で、今年で五十八年目になります。学習院女子大学と合同で毎週月曜と木曜に活動しており、部員は総勢三十人ほどです。「国劇部」という名前を聞いても、どのような活動をしている部なのか想像できないかもしれませんが、その主たる活動内容は“歌舞伎の実演”です。年に一回、プロの役者の方の指導の下、本公演というかなり大規模な公演を行います。また、十一月の学祭の時には一年生が主体となって試演会という学内公演を行っています。学生歌舞伎なので、女子部員も役者として舞台に立つことができます。他にも、実際のプロの演技を鑑賞し、日々の稽古に生かしていくという観劇会という行事を年四回行っております。

このように、活動内容は少し珍しいものですが、歌舞伎が好

きで入部した部員は少なく、たいていは入部するまで歌舞伎に触れたことが無い人間がほとんどです。しかし、学生時代にしか出来ない体験であるということと、日本の伝統文化に触れる貴重な機会であることを実感しながら、日々活動に励んでおります。ひとつの舞台を完成させるまでには様々な困難もありますが、部員全員でひとつの舞台を作り上げた時の喜びは何ものにも変え難いものがあります。

皆様には、学内を浴衣で歩いている人を見てもどうか温かい目で見守って頂きたいことと、もし機会があったら私たちの公演に足を運んでいただきたいこと、この二つを厚くお願い申し上げます。

(渉外 経済学部経済学科三年 福島大樹)



就職部

低学年のうちから就職部を徹底活用しよう！

就職部長 長 南 国 信

日本経済の先行きが不透明なため楽観はできないものの、リストラの一巡や足元の企業業績の回復、間近に迫った団塊世代の大量定年（2007年問題）の影響もあって、このところの就職戦線は平成13年度以降採用の増勢傾向が続いています。しかしながら、採用予定数を確保してないとしても自社の採用基準に満たない学生は採用しないといういわゆる厳選採用が依然多数の企業で継続しています。

また、昨年度から日本経団連の「倫理憲章」に調印した企業が多くを占め、採用選考の早期開始の自粛を遵守する機運が強まった結果、有力企業の多くは4月1日以降の選考となりました。これにより毎年続いていた選考の早期化には一定の歯止めがかけられましたが、4月に採用試験が集中した結果、学生にとってはかけ持ち受験数を減少せざるを得ない難しい局面となり、4月のピーク時には一人で何社も内定を得る学生とまったくもらえない学生との二極化現象が生ずるなど就職戦線は決して楽観できない状況にあります。

就職部では、年13回の就職セミナーを実施したり、毎日の個人相談を通じて学生の就職支援を行っていますが、一番重要なのは学生個々人の意欲と行動ということになります。できるだけ早い時期に自分自身を見つめ直し、自分の目標や目的を問い、自分の進路についてのキャリア・プランを確立することが重要です。その延長線上で企業や官公庁研究を十分行ったり、職業能力を身に付けたりすることが大事です。その上で就職部を大いに活用することをおすすめします。

①就職セミナーに参加しよう

就職セミナーは、その時々で考慮して欲しいテーマを毎回掲げ、必要な支援プログラムを設定しています。どれも重要なセミナーですので特に3年生は可能な限り出席してください。これらのセミナーでは、専門家や企業で活躍中のOB・OGの方々に指導を依頼している企画が多く含まれています。採用側からの有益な情報も多数得ることができます。低学年向けのキャリアアップセミナーはもちろん3年生向けの就職セミナーにも低学年から参加できるものもたくさん用意してあります。

②個人相談、集団相談は毎日受け付けています

就職を含むいろいろな進路に関する質問や相談など何でも気楽に来室してください。質問が多いのは、将来に役立つ資格取得、就職部で実施している公務員・マスコミセミナー、自己分析の仕方、履歴書・エントリーシートの書き方、面接の方法等についてです。また4年生でなかなか内定を得られない人は、企業紹介や就職斡旋をしていますので積極的にいらしてください。

③模擬面接を受けよう

最近の採用試験は、人物重視の採用が多くなり、筆記試験よりも面接試験にウエイトが置かれています。そのためのセミナーもいくつか用意してありますが、問題はやはり学生本人が学生時代を通して、積極的に何にどう取り組んできたか、どう活路を見い出し、どう成長してきたかを熱く語るものがあるかどうか問われます。マニュアル本だけの小手先のテクニックだけではなかなか通用しません。どんな人でも長所とか得意分野はあるはずですが。それを生かしていかに活動してきたかを思い出してください。その上で就職部では希望者に模擬面接を毎日実施しています。

④SPI模擬試験を受けよう

筆記試験対策のために企業の半数近くが採用しているSPI試験の模擬試験を10月から11月にかけて年2回実施いたします。費用の大半を大学で負担をするもので学生は格安な料金ですみます。2回の試験の合間には2回の解説講義もありますので是非参加してみてください。

⑤就職資料室を見よう

最近では自宅から就職部ホームページへネットでアクセスして閲覧する人が多くなりましたが、就職資料室には、求人票、会社説明会ポスター、先輩の就職活動報告書の他、インターンシップ、Uターン、マスコミ、外国人留学生向け、身体障害者向け等の諸情報や会社案内等有益な情報がたくさんあります。将来の進路を考える際の参考ともなりますので、早くから資料室に足を運んでください。

平成17年度就職支援プログラム

内 容	対 象 者 (3年生には修士1年生も含まれます)	日 時	場 所
後期就職支援強化期間	4年生未内定者	9月16日～12月20日	
産業事情(現代企業論)「業界説明会」	3年生(聴講可)	9月20日～毎週火曜2時限	西5号館303教室
第2回就職セミナー 講演「今後の就職活動の流れについて」	3年生	9月21日/午後6時	記念会館正堂
グループ面談教室	3年生	9月22日～10月31日	西5号館地下研修室
第3回就職セミナー 講演①「インターネットを使った就職活動の技法」 ②「Uターン・ターン就職成功への道」	3年生・1・2年生受講可	9月28日/午後6時	記念会館正堂
第4回就職セミナー 講演「自己分析と自己PRの仕方」	3年生・1・2年生受講可	10月5日/午後6時	記念会館正堂
第1回SPI・一般常識対策テスト(有料500円) ①性格・適職診断テスト ②一般常識・SPIテスト ③講義・解説	3年生・1・2年生受講可	10月8日/午後1時	西5号館
第5回就職セミナー 講演「人事採用部長経験者からみた就職活動の決め手」	3年生・1・2年生受講可	10月12日/午後6時	記念会館正堂
第6回就職セミナー 講演「新聞の読み方と業界・企業研究の手法」	3年生・1・2年生受講可	10月28日/午後6時	記念会館正堂
SPI試験対策講座(その1)	3年生・1・2年生受講可	11月11日/午後6時	西5号館B1教室・201教室
SPI試験対策講座(その2)	3年生・1・2年生受講可	11月12日/午後1時	西5号館B1教室・201教室
第7回就職セミナー 講演「内定を勝ち取る履歴書・エントリーシート作成のポイント」	3年生	11月14日/午後6時	記念会館正堂
業界・業務研究セミナー	3年生	11月15日～12月16日/午後6時(除く12/5及び土日)	西5号館、西2号館
第2回SPI対策テスト(有料1,000円)	3年生・1・2年生受講可	11月19日/午後1時	西5号館
第8回就職セミナー 講演「自分を最大限に発揮するために」〈就職活動の総まとめと心構え〉	3年生・1・2年生受講可	11月26日/午後1時30分	記念会館正堂
第9回就職セミナー「知らない」と損する就職部HP・資料室・個別相談の徹底活用	3年生・1・2年生受講可	12月3日/午後1時	西5号館
第10回就職セミナー(内定学生によるパネルディスカッション)「先輩学生が語る就職活動成功のポイントと本音」	3年生・1・2年生受講可	12月5日/午後6時	記念会館正堂
第11回就職セミナー「学部別模擬面接体験セミナー」	3年生	12月17日/午後1時30分	西2号館、西5号館
第12回就職セミナー「面接対策セミナー」	3年生	2月4日・5日/午前9時～午後6時	西1号館、西2号館、北1号館、記念会館
学内企業・官公庁業務説明会	3年生	2月17日～2月28日(除く土日) / 午前10時	西2号館、西5号館
第13回就職セミナー 講演「就職活動本番に向けて」	3年生	2月28日/午後1時30分	西5号館B1教室
模擬面接教室	3年生	3月1日～/午後1時30分	北1号館402教室・403教室

※都合によりプログラムを変更する場合がありますので、掲示等にご注意してください。

就職部からのお知らせ

【3年生へ】

●第2回就職セミナー

講演「今後の就職活動の流れについて」

○日時：9月21日(水) 18時～(約2時間)

○会場：百周年記念会館 正堂

※夏休み終了後の3年生対象就職関係行事は、ここからスタートします。進路登録票・就職ガイドブック等の配布も行います。必ず参加してください。

●公務員セミナー(後期)開催<主として1～3年生対象>

開講講座：教養科目講座(途中から編入)

専門科目講座(民法・行政法)

受付日時：平成17年9月20日(火)～22日(木) 9:00～16:00

受付場所：北1号館1階 就職部カウンター

●マスコミ・広告セミナー(後期)開催<3年生対象>

受付日時：平成17年9月20日(火)～22日(木) 9:00～16:00

受付場所：北1号館1階 就職部カウンター

※詳細は就職部掲示板を参照してください。

【4年生・修士2年生へ】

●進路決定(就職・進学・その他)届・就職活動報告書等の提出

《進路決定(就職内定)届(全員提出)》

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、速やかに提出してください。(用紙は、カウンターにあります。また、就職部ホームページからも提出できます。)

《就職活動報告書・アンケート(就職内定者のみ)》

就職が内定した方は活動報告書およびアンケートも提出してください。後輩達のためにも是非ご協力をお願いします。

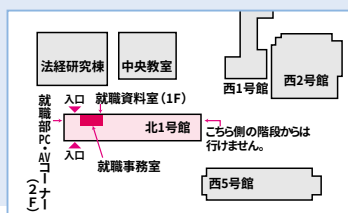
●就職先が内定していない学生へ(後期就職支援強化期間：9/16～12/20)

4年生等の就職希望者でまだ内定を得ていない学生は、積極的に就職部に相談に来てください。就職部カウンターでその旨を申し出ていただければ、専門の係員が企業紹介・斡旋等の対応をします。

その他、就職部ホームページでも求人情報・先輩たちの就職活動報告書等を閲覧することができます。

〈ホームページアドレス〉

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index.html>



◆就職資料室および就職部PC・AVコーナーの活用◆

就職資料室は北1号館1階(事務室隣)に、就職部PC・AVコーナーは北1号館2階(事務室上)にあります。ここには、就職に関する様々な資料および公務員関係の資料を取り揃えています。資料閲覧希望の皆さんは、是非ご利用ください。(左図参照) なお、資料室およびPC・AVコーナーの開室時間は、以下のとおりです。

平日 8:40～16:30 土曜日 8:40～12:00

各部署からのお知らせ

財務部会計課

■平成17年度第2期分 学費納入について

平成17年度第2期分の納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、大学会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人および学生本人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生部へ届け出てください。

発送予定日 平成17年9月8日(木) 納付期限 平成17年9月30日(金)

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

(単位：円)

学部・研究科		入学年度	平成16～17年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度	平成7～9年度
大 学	法 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000	260,000
	経 済 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000	260,000
	文 学 部		345,000	345,000	345,000	345,000	333,000	320,000	312,000	300,000
	理 学 部		470,000	470,000	470,000	470,000	456,000	443,000	432,000	415,000
大 学 院	法 学 研 究 科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	政治学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	経済学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	経営学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	人文科学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	207,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	207,000	195,000	195,000	195,000
	自然科学研究科	博士前期課程	325,000	325,000	325,000	325,000	311,000	298,000	287,000	270,000
	〃	博士後期課程	※4 325,000	※3 325,000	※2 311,000	※1 298,000	287,000	270,000	270,000	270,000
専門職大学院法務研究科			557,000	—	—	—	—	—	—	—

※1 平成13年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成10年度博士前期課程に入学し、平成12年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成12年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※2 平成14年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成13年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※3 平成15年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を、また、平成12年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

※4 平成16年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成12年度博士前期課程に入学し、平成15年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

学生相談室のご案内

いつでも、だれでも、どんなことでも。

学生相談室は、学生生活の中で生じる様々な問題や悩みについてのご相談をお受けしています。相談内容は学業上の問題や将来・進路のこと、性格、対人関係の問題、心の悩み、「最近何か気分がすぐれない・・・」等、様々です。自分ひとりでは対処しきれなくなったとき、自分の考えを整理したいとき、ただ誰かに話を聴いてほしいときなど、ひとりで悩まずに気軽に学生相談室をご利用下さい。「悩みと言うほどでもないけど・・・」そんなときでも結構です。

【相談受付時間】 月～金 9：30～17：00
土 9：30～12：30
【場 所】 北1号館2階
(図書館側らせん階段上がる)
【電 話】 03-3986-0221 内線2514

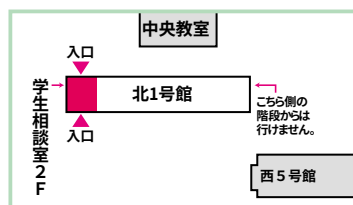
*ご相談は来室された時になるべく応じるようにしてありますが、都合によっては後日あらためて来ていただくこともあります。希望の日時に確実に相談を受けたい方は、来室または電話にて予約をされることをおすすめします。

*ご家族・保証人の方々からのご相談もお受けしています。

*相談は無料です。

*相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関を紹介することもできます。

*相談室は秘密厳守を義務としていますので、相談者のプライバシーは固く守られます。安心してご利用下さい。



法経図書センター

■法経図書センター開館案内

9月16日(金)～12月22日(木)
月～土曜日 8時50分～20時(日曜・祝日は閉館)

■大学祭期間中の開館について

11月2日(水)～11月7日(月)
平日 8時50分～16時30分
土曜日 8時50分～12時10分

■年末・年始閉館について

12月23日(金)～1月6日(金) 迄閉館いたします。

■夏休み館外貸出図書の返却について

返却日は9月20日(火)です。遅れないように返却してください。

図 書 館

■大学図書館開館案内

- 9月16日(金)～12月20日(火)
平日 8:50～20:00
土曜 8:50～18:00(日曜・祝日は閉館)
*ただし、四大学運動競技大会開催中、大学祭期間中は
平日 8:50～16:30(10月21日、11月2・4・7日)
土曜 8:50～12:00(10月22日、11月5日)です。
- 12月21日(水)～12月22日(木)
平日 8:50～16:30
*ただし、12月23日(金)～1月6日(金)まで閉館します。

■夏季休暇中長期貸出図書の返却について

返却期限は9月20日(火)です。
大学図書館が閉館している時は入口横にある図書返却ポストへ返却してください。

■17世紀の聖書を受贈しました

轡田収大学名誉教授より以下の図書をご寄贈いただきました。
「Das erste Thail Des Newen Testaments Herborn 1604」
Johan Piscator(ドイツの神学者)によってドイツ語訳された聖書です。大学図書館の貴重書として所蔵登録されました。

■レポート・卒論に役立つ情報検索セミナー(仮題)を開催いたします

Aコース:日本語の文献、論文を探す
Bコース:朝日・読売・日経新聞等の記事を探す
Cコース:外国語の文献、論文を探す

日時:10月3日(月)から10月7日(金)
場所:大学図書館第2コンピュータ利用閲覧室
*詳細については、9月下旬に掲示等でお知らせします。

■本学教員著作・受贈目録(平成17年5月～6月整理)

次の方々から著書をご寄贈いただきました。(50音順・敬称略)

- ① 酒井 潔
「自我の哲学史」講談社 2005
- ② 芝原邦爾
「ケースブック経済刑法」第2版 有斐閣 2005
- ③ 森際康友、下川潔(訳)
「生き方について哲学は何が言えるか」産業図書 1993
- ④ 田島義博
「人間力」の育て方:学習院長・田島義博 扶桑社 2005
- ⑤ 鎌原雅彦、竹綱誠一郎
「やさしい教育心理学」有斐閣 2005

教 務 部

■第1学期終了科目の合格者発表について

第1学期で終了する科目の合格者を発表します。科目ごとに合格者の学籍番号を掲示しますので、必ず所定の期間中に確認してください。

なお、科目によっては発表できない場合があります。

- 期 間 10月18日(火)～11月11日(金)
- 場 所 北1号館西側掲示場
- *理学部専門科目は、南2号館理学部掲示場で発表します。

学芸員資格取得事務局

■平成18年度 第1回「博物館実習」ガイダンスについて

平成18年度に「博物館実習」の履修を予定している者は、以下の通りガイダンスを開催するので、必ず出席してください。連絡なく欠席した者は「博物館実習」の履修資格を失うものとします。

- 日 時:11月25日(金) 18時00分～
- 場 所:西2-501教室
- 対 象:平成18年度「博物館実習」履修予定者(*)

* 注意 平成18年度「博物館実習」履修予定者とは、

- ① すでに博物館に関する科目の履修手続きを済ませており、かつ
- ② 平成18年度学部4年生以上(含む大学院生、科目等履修生)で
- ③ 「教育基礎」と「博物館学」と「博物館資料論」の単位を修得済みもしくは、平成17年度中に修得見込の者です。
ただし、平成8年度以前に「博物館学」を修得済みの者は、「博物館資料論」も修得したものとみなします。

学習院生涯学習センター キャリアスクール 秋期講座のお知らせ

とことん活用しよう！センターの講座

センターでは、この秋も学生の皆さんのスキルアップ、自己啓発を応援する講座を別表のとおり多数開設します。

進路が決まった4年生の皆さん、これから社会に出るまでの凡そ半年間をどう過ごしますか。社会人になると学生時代とは異なり、自分の時間が本当に制約されるようになります。残り少ないキャンパスライフを思いっきり楽しむ、同時に、自分の付加価値を少しでも高めておく。人生の中で最も自由な時間のある今だから、この半年間をどう有意義に過ごすか、考えてみてください。

いよいよ夏期休業も終わり、就職活動が目前に迫った3年生の皆さん、準備はすすんでいますか。早い段階から自己を深く分析し、自分の強みや弱み、性格や能力、興味の方向性等を認識し、長所を伸ばすと共に弱点を補強していく事は、目標達成のために重要です。限られた時間の中で効果的に成果をあげていくために、今、この時から何をしなければならぬのかを考え、そしてアクションを起こしてください。

1、2年生の皆さん、5年後、10年後の自分の将来像を持っていますか？なりたい自分、活躍したいフィールド、獲得したい年収・財産等々。その像が明確であればあるほど、これらの時間の中でやるべきことがはっきりします。与えられた時間は、皆、平等です。悔いの無い学生生活を送ってください。

センターの各種講座は、学生の皆さんの力となります。積極的に活用してください。

ご存知ですか？「受講料給付制度」

「受講料の給付制度」の利用者が増えています。これは、本院の在学学生を対象とし、センターの指定する講座で、一定の条件（各講座の全日程中80%以上の出席）をクリアし講座を修了した学生の方には、所定手続きの後、受講費用の一部（受講料の25%程度）が給付される、つまり受講料の一部が補填されるというなんともお得な制度です。もともとと外部機関よりも割安な受講料設定の上、さらに給付で経済的負担が軽くなる、この制度を利用しない手はありません。昨年度は、秘書検定、貿易実務、宅建主任者、行政書士、旅行主任者、初級シスアド、2級ファイナンシャルプランニング技能士等で、約200名の方が給付（一人当たり約12,000円）を受けました。この秋、医療事務講座等、あらたに給付制度対象講座が拡大し、現役学生にとっては、ますます有利に、利用し易くなりました。さあ、将来に向かって大いにセンターキャリアスクールを活用し、自分自身を磨き、付加価値を高めましょう。

なお、秋期の主な給付制度対象講座は別表を参照してください。また、9月中旬以降、資格及び語学講座のガイダンスが実施されます。キャンパス内、立看板やポスターで告知しますので、こちらもご利用ください。

秋期開設予定講座（◎在学学生受講料給付制度対象講座）

講 座 名	日 程・受講料
◎秘書検定準1級・2級講座 (週2日 ㊟㊢18:30~21:00)全13回	9月30日~11月15日 ㊟40,000円 ㊢30,000円
◎証券外務員二種資格試験対策講座 (毎週 ㊢13:00~17:00)全18回	10月22日~12月17日 ㊢39,000円 ㊢29,250円
◎貿易実務検定講座(貿易実務検定試験FTS/C級対応) (毎週 ㊢19:00~21:10)全10回	10月12日~12月21日 ㊢30,000円 ㊢22,500円
◎医療事務講座(診療報酬請求事務能力認定試験対応) (週2日 ㊢18:30~21:00 ㊢13:00~17:00)全26回	10月5日~12月3日 ㊢54,000円 ㊢40,500円
日商簿記検定3級対策講座 (週2日 ㊢18:30~21:00 ㊢13:00~17:00)全12回	10月1日~11月12日 ㊢17,500円
福祉住環境コーディネーター3級検定対策講座 (毎週 ㊢18:30~21:00)全7回	10月3日~11月21日 ㊢23,000円
イベント検定試験対策講座 (毎週 ㊢13:00~16:15)全14回	10月8日~11月19日 ㊢大学生30,000円 社会人35,000円
TOEIC Test 総合対策講座 (毎週 ㊢13:00~16:00)全11回	10月8日~12月7日 ㊢50,000円
レベル別らくらく英会話 基礎1 (毎週 ㊢18:30~21:00)全10回	10月11日~12月13日 ㊢43,200円
TOEIC講座500点達成コース (週2日 ㊢18:15~20:15)全18回	10月5日~12月21日 ㊢43,000円
TOEIC講座600点達成コース (週2日 ㊢18:15~20:15)全18回	10月11日~12月16日 ㊢43,000円
大学生のための実践英会話講座 (週2日 ㊢18:15~20:15)全14回	10月12日~12月12日 ㊢43,000円
トラベルライター入門 (隔週 ㊢19:00~20:30)全4回	10月11日~11月22日 ㊢12,000円
アナウンサーから学ぶ話し方教室 (毎週 ㊢19:30~21:00)全8回	9月13日~12月20日 ㊢24,000円
大学生のための自己分析とキャリア・プラン (初日 ㊢9:00~18:00 2日目 ㊢13:00~17:00)全2回	10月23日(日)／10月29日(土) ㊢12,000円

* ㊢：受講料にはテキスト代等は含まれておりません。

* ㊢：適用は、在学学生受講料給付制度の申請・適用後の受講料です。

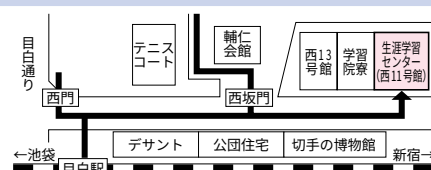
募集要項を手に入れよう！

学生向けの募集要項及び各講座の詳細は、西5号館1F学生ホール東西の入口または輔仁会館入口設置のスタンドにてお取りください。西5号館4F就職部のカウンター、生涯学習センター（西11号館）にも設置されています。

スキルアップ講座や給付制度、その他一般講座に関するお問い合わせは、下記、センターまでお気軽にご連絡ください。

◆ お問い合わせ・連絡先 ◆

Tel 03(5992)1040 Fax 03(5992)1124
E-mail : shogaigakushu@gakushuin.ac.jp
URL : <http://www.gakushuin.ac.jp/open/>





平成17年度健康診断結果

(平成17年6月30日現在)

定期健康診断は、疾病の予防と早期発見に努めるとともに、健康保持、増進及び健康思想の向上を図ることを目的としています。年に一度の健診で自分の健康状態を把握し、健康生活を心掛けましょう。

若年性の生活習慣病が増えています。生活習慣病を防ぐためには、日常の食生活に気を配ることが大切です。動物性脂肪や甘いものを食べ過ぎない、タバコは吸わない、アルコールを控える、野菜を食べて、適度な運動をするという心構えが生活習慣病から身を守ることにあります。

健康診断実施状況

学 年	在籍者数	実施者数	実施率(%)
学部 1 年	1,849	1,814	98.1
2 年	1,946	1,367	70.2
3 年	2,023	1,590	78.6
4 年	2,296	1,826	81.3
大学院	549	404	73.6
計	8,663	7,001	80.8

※科目履修生・研究生は除く(33名受検)

◇胸部X線検査(全学年)

在籍者数(学部生)	総受検者数	受検者数	有所見者数
8,114	6,597	6,583	3
在籍者数(大学院生)	総受検者数	受検者数	有所見者数
549	404	401	0
在籍者数(科目等履修生)	総受検者数	受検者数	有所見者数
229	33	33	0

(H17.4.7現在で集計)

◇尿検査

	1 年生	2・3 年生	4 年生	大学院生
対象学生	全員	- 教職課程履修者(3年生) 1 年次未検者 - 前年度二次検査未提出者	全員	全員

◇精神保健健康調査(学部新入生)

新入生数	提出者数	提出率(%)
1,849	1,815	98.2

(対象学生全員)

	要受検者数	受検者数	陽性者数
一 次		3,561	185
二 次	185	159	39
三 次	39	16	11

※一次検査陽性者は医療機関通院または治療中含む

※二次検査結果陽性からは医療機関通院または治療中含まない

※三次検査は医療機関にて精密検査

◇心電図検査(医師指示必要者)

要心電図受検者数	有所見者数
87	14

◆特殊健康診断(電離放射線・有機溶剤取り扱い学生)

	電離放射線	有機溶剤	電離・有機溶剤	計
対象学生	48	43	5	96

健康診断受診状況

	電離放射線	有機溶剤	電離・有機溶剤	計
血液検査	44	39	5	88
尿 検 査	—	38	5	43
内科診察	44	35	5	84

学校医来室時間

曜 日	時 間	担 当
火	13:00~15:00	大 越 敦
第1・3・5水	13:00~15:00	水 庭 弘 進
木	13:00~15:00	村 上 千 夏
金	9:00~11:30 【予約制】	木 崎 英 介 メンタルヘルス相談



◆◆ 平成18年度以降の学年暦改定について ◆◆
(予定)
～学期・夏季休業・補講・学期末試験期間等が変更になります～

【学部・大学院】

平成18年度以降の学部・大学院の学年暦を、以下の目的のため改定します。

- (1) 月曜日の祝・休日の増加、曜日がほぼ決まっている学校行事等に起因する、曜日毎の授業回数の不均衡を是正するため。
- (2) 一学期(半年)で完結する授業科目の増加に対応して、第1学期と第2学期の授業回数を揃えるため。
- (3) 従来9月に置かれていた第1学期の補講期間を、第1学期の試験期間前に設定するため。

この改定のため、学期期間および夏期休業期間を変更し、また、特に必要があるときは、祝・休日、休業期間中等であっても授業を行う日とすることを可能とする大学学則の一部改正を行います(大学院学則については、大学学則を準用)。

なお、大学祭・四大学運動競技大会の日程決定後、確定版を12月中旬以降にお知らせすると共に、平成18年1月発行の『COMPASS』に掲載します。

【平成18年度と平成17年度の学年暦との比較】

	平成18年度	平成17年度
第1学期	授業開始日 4月12日	4月12日
	補講期間 7月11日～7月17日 (7月17日(海の日)を含む)	9月1日～9月15日
	学期末試験期間 7月18日～7月31日	7月11日～7月16日
	夏季休業 8月1日～9月23日	7月21日～9月15日
	集中講義期間 9月11日～9月22日	9月1日～9月15日
第2学期	授業開始日 9月25日	9月16日
	補講期間 12月19日～12月25日 (12月23日(天皇誕生日)を含む)	12月21日～12月24日
	冬季休業 12月21日～1月7日	12月21日～1月7日
	学年末試験期間 1月22日～2月3日	1月20日～2月2日

※第2学期の補講期間にあたる12月19・20日は通常の授業は行わない。

【法科大学院】

法科大学院の学年暦については、専門職大学院学則の改正を伴う大きな改定はありません。

平成18年度の学年暦は、大学祭・四大学運動競技大会の日程決定後、12月中旬以降にお知らせすると共に、平成18年1月発行の『COMPASS』に掲載します。



◆◆ 平成18年度 学 年 暦 ◆◆

学部・大学院

4月1日	～4月7日	春季休業
4月1日	～4月7日	健康診断
4月8日		入学式 (学部・大学院・法科大学院合同)
4月5日	～4月11日	新生履修指導等
4月12日		第1学期授業開始
4月25日	・4月26日	履修届受付期間(学部1・2年)
4月27日	・4月28日	履修届受付期間(学部3・4年、大学院)
5月15日		大学開学記念日(休講)
7月10日		第1学期授業終了
7月11日	～7月17日	補講期間
7月18日	～7月31日	学期末試験
8月1日	～9月23日	夏季休業
9月11日	～9月22日	集中講義期間
9月25日		第2学期授業開始
10月17日		開院記念日(休講)
(未定)		四大学運動競技大会(休講)
(未定)		大学祭(準備・後片付け日含む)(休講)
12月19日	～12月25日	補講・集中講義期間
12月21日	～1月7日	冬季休業
1月20日		第2学期授業終了
1月22日	～2月3日	学年末試験
2月4日	～3月31日	学年末休講
3月20日		卒業式 (学部・大学院・法科大学院合同)
3月27日	～3月29日	1～3年生成績表・シラバス等交付

編集後記

表紙に掲載しましたとおり、甲南戦が50周年を迎えました。東西に遠く離れた両大学の定期戦が、50年ものあいだ一度もとぎれることなく続いたことは驚くべきことであり、両大学の友情の深さであると、強い感動を覚えます。今後80年・100年と、ますます発展することを祈るとともに、50年の記念の年である今年度は、ぜひとも、「本学13年ぶり3回目の総合優勝」を願っています。

さて、式典・祝賀会のほかにも、50周年記念事業として、平成18年3月に記念史を刊行することになっています。現在、その編集作業に取り組んでいます。大学では資料不足の状態です。本学ご卒業生の保証人様で、当時の甲南戦の写真等をお持ちの方、ぜひご一報をお願いします。

Tel : 03 (3986) 0221 (内) 2404、FAX : 03 (5992) 9326、E-mail: gaku-off@gakushuin.ac.jp

※次号の発行は1月になります。

学習院大学通信 COMPASS
第27号(在学生・保証人配付号)
2005年9月16日発行
◆編集発行◆
学習院大学学生部
東京都豊島区目白1-5-1